

平成23年行政事業レビューシート

(農林水産省)

事業名	競争導入公共サービス農林水産統計調査業務 (牛乳乳製品統計調査)		担当部局庁	大臣官房統計部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～平成25年度		担当課室	生産流通消費統計課 消費統計室		吉田 豊		
会計区分	一般会計		施策名	⑳政策ニーズに対応した統計の作成と利用の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	競争の導入による公共サービスの改革に関する法律(平成18年6月2日法律第51号)		関係する計画、通知等	公共サービス改革基本方針 (平成19年12月24日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行 程度以内)	牛乳及び乳製品の生産、出荷、在庫等に関する実態を明らかにし、畜産行政の基礎資料を整備することを目的として行う「牛乳乳製品統計調査」について、「公共サービス改革法」に基づく民間競争入札の実施により、従来、国の地方統計職員が実施していた調査業務等を複数年(国庫債務負担行為による)にわたり民間事業者に請け負わせ、公共サービスの質の維持向上及び経費の削減を図る。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	「公共サービス改革法」に基づく民間競争入札の実施により、牛乳処理場及び乳製品工場を対象とする調査業務等を民間事業者に請け負わせて実施(請負範囲は、平成22年4月～12月調査までは実査準備、調査票の配布・回収・督促、照会対応、調査票の審査、調査票データの電子化、調査対象への謝礼支給とし、平成23年1月調査からは、新たに集計、統計表作成の業務を追加)。 ※平成22年調査分をもって第1期の調査業務等が終了し、平成23年調査分から平成25年調査分まであらためて民間競争入札を実施の上、調査業務等(第2期)を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	15	27	31	24		
		補正予算	▲0	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	15	27	31	24	24	
	執行額	15	27	26				
執行率(%)	100%	100%	82.4%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (22年度)
	調査票回収率を100%達成(本目標は定量的な成果目標設定にはなじまない。)		成果実績	%	基礎調査99.9% 月別調査100%	基礎調査100% 月別調査100%	基礎調査100% 月別調査100%	目標回収率 100%
			達成度	%	99.9%	100%	100%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	農林水産省が示す牛乳処理場・乳製品工場を対象とする統計調査業務等 ①調査票の回収数 ②調査対象からの照会対応 ③調査対象への疑義照会		活動実績 (当初見込み)	件	基礎調査 ①672 ②46 ③-	基礎調査 ①666 ②10 ③-	基礎調査 ①655(666) ②116 ③1,013	基礎調査 ①(655)
					月別調査 ①392 ②103 ③612	月別調査 ①391 ②71 ③748	月別調査 ①389(383) ②140 ③6,180	月別調査 ①(389)
単位当たり コスト	65,893円(1処理場・工場1年間当たり) 注:別途、年1回の基礎調査(655処理場・工場)を行っている。		算出根拠	単位当たりコスト= 平成22年度執行額(25,632,300円)÷月別調査389処理場・工場				
平成23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	農林水産統計調査等委託費 (内訳)							
	1 事前準備費	1	1					
	2 実査費	5	5					
	3 データ処理費	1	1					
	4 事業報告費	1	1					
	5 一般管理費	1	1					
	6 謝金	13	13					
7 通信運搬費	1	1						
計	24	24						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 請負事業者の業務の質の向上と一層のコスト削減の両立が図られるよう、 <ul style="list-style-type: none"> ① 農林水産省から請負事業者に対し、調査手法や対象分野における専門知識等に関する適時・適切な助言や情報提供を行うよう努める。 ② 調査の効率化に資するオンライン調査の導入を促進する。等の取組を推進する必要がある。 ・ 不用率が大きい理由は、平成23年調査分から平成25年調査分までの調査業務等(第2期)の入札において、入札残が生じたことによるものである。 		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>本事業については、執行率が82.4%と低い。また、競争導入公共サービス事業実施に伴い行われる実績評価を踏まえ、次期事業の実施の際にコストの更なる削減が可能と考えられる。以上のことから、「執行額と予算額の乖離の改善」、「コストの削減」を行うべきであり、本事業としては「一部改善」とする。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>本事業は国庫債務負担行為により、平成22年度から平成25年度までの契約を締結しているが、平成22年度については、入札残により執行率が低くなったものであり、平成23年度以降の予算額については入札結果を反映し、乖離を改善しているところ。また、コスト削減に向け、調査客体に対しオンライン調査の導入を勧める等、効率化への取組を行っているところ。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

農林水産省
26百万円

【総合評価入札】

A.(社)中央畜産会
14百万円

- ①実査準備
(牛乳処理場・乳製品工場(以下「調査客
体」という。)へ配付する調査票の作成、調
査客体への調査協力依頼)
- ②実査
(調査票等の配付、調査票の回収・督
促、オンライン調査システムの運営)
- ③照会対応
(調査客体からの調査に関する問い合わ
せ・苦情等の対応)
- ④審査
(調査客体から回収した調査票の記載内
容の確認・照会)
- ⑤調査票データの電子化
(調査客体から回収した調査票の記載内
容をエクセルファイルに入力)
- ⑥調査客体への謝礼支給

【総合評価入札】

B.(株)日本リサーチセンター
12百万円

- ①実査準備
(牛乳処理場・乳製品工場(以下「調査客
体」という。)へ配付する調査票の作成、調査客体へ
の調査協力依頼)
- ②実査
(調査票等の配付、調査票の回収・督促、オン
ライン調査システムの運営)
- ③照会対応
(調査客体からの調査に関する問い合わせ・苦
情等の対応)
- ④審査
(調査客体から回収した調査票の記載内容の
確認・照会)
- ⑤調査票データの電子化
(調査客体から回収した調査票の記載内容を
エクセルファイルに入力)
- ⑥集計・結果表の作成
(調査結果の取りまとめ・統計表の作成)
- ⑦調査客体への謝礼支給

C. 牛乳処理場・乳製品工場
(基礎調査:598処理場・工場)
(月別調査:387処理場・工場)
11百万円

調査協力に対する謝礼

【随意契約】

D. (株)日本経営
データ・センター
0.8百万円

オンライン調査のシステ
ム機器の保守

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

A. (社)中央畜産会					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	牛乳処理場・乳製品工場(月別調査387処理場・工場)への調査協力に対する謝礼	9			
人件費	職員への調査実施に対する賃金	2			
	アルバイトへの調査実施に対する賃金	0.2			
諸雑費	謝金払込手数料、調査票の送付及び回収に係る郵送費、照会対応に係る電話料、トナー及び用紙代の消耗品費等の諸雑費	2			
役務費	(株)日本経営データ・センターオンライン調査のシステム機器の保守経費	0.8			
計		14	計		
B.(株)日本リサーチセンター					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	職員への調査実施に対する賃金	7			
	アルバイトへの調査実施に対する賃金	1			
謝金	牛乳処理場・乳製品工場(基礎調査598処理場・工場)への調査協力に対する謝礼	2			
諸雑費	調査票の印刷費、調査票の送付及び回収に係る郵送費、調査データの入力経費、謝金払込手数料、収入印紙、社員出張、交通費、照会対応に係る電話料等の諸雑費	1			
計		12	計		
C. 牛乳処理場・乳製品工場					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	調査協力に対する謝礼	11			
計		11	計		

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(社)中央畜産会	実査準備、実査、照会対応、審査、調査票データの電子化、調査客体への謝礼支給	14	—	—

支出先上位10者リスト

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本リサーチセンター	実査準備、実査、照会対応、審査、集計・結果表作成、調査客体への謝礼支給	12	3	—

支出先上位10者リスト

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本経営データ・センター	オンライン調査のシステム機器の保守	0.8	—	—